

## 安全保障

今年、年末までに安全保障関連3文書（国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画）の改定を行います。その原案は、自民党の安全保障調査会で練り上げられます。私は、調査会副会長として、ウクライナ戦争やイラン戦争で練り上げられるミサイルやドローンなどを駆使した「新しい戦い方」の教訓を幅広く取りつつ、AIやロボティクス、宇宙、サイバー、電磁波などの新領域にも目を配り、米国のみならず欧州やアジアの専門家と議論を重ね、党提言の策定に奔走しております。

新領域の「宇宙」をめぐっては、私の地元選挙区内にある航空自衛隊府中基地に、宇宙作戦団が新編され、記念式典にて激励を込めて祝辞を述べました。同盟国である米国の宇宙戦略コマンド司令官も来賓で駆けつけるなど、深刻な脅威にさらされる宇宙領域の平和と安定のための同盟協力の重要性和緊急性を改めて浮き彫りにしました。

加えて、本誌2面上段に写真を掲載したように、**高州、韓国、台湾、モンゴル、中央アジア、東南アジア諸国など、インド太平洋地域の同盟国首脳や在京大使との活発な交流を通じて、引き続き議員外交の先頭に立ちました。**私は、日米同盟の強化と共に、インド太平洋の同盟国との連携を深化させるため、引き続き全力を挙げて参ります。



宇宙作戦団新編記念行事  
～Space Operations Wing Activation Cerem  
～府中基地に新編された宇宙作戦団を激励



安保3文書に関する党の提言を高市総理に提出。その後、記者会見

## 歴史の転換点に立つ日本

### 未来を拓く「強く豊かな重心国家」へ

いま、我が国は、明治維新や戦後復興にも匹敵する歴史的な大転換期の渦中にあります。ウクライナや中東における地政学リスクは、資源エネルギーの逼迫やシーレーンの不安定化を招き、日本経済に暗い影を落とす可能性があります。さらに、米国の内向き志向の強まりと中国による軍事的、経済的威圧など、我が国を取り巻く安全保障環境はかつてないほど厳しく、戦後長らく前提とされてきた「平和と安定の秩序」は終焉を迎えつつあります。

内憂もまた深刻です。少子高齢化・人口減少という構造的困難に加え、デフレ脱却に伴うインフレと金利上昇、地方の疲弊、そして累積する財政赤字……。まさに内外の危機が同時多発的に押し寄せる「複合危機」の時代と云えます。

**しかし私は、この峻烈な時代だからこそ、日本には未だ見ぬ大いなる可能性が眠っていると確信しています。**

顧みれば、我が国は幾度も国難を驚異的な復興力で乗り越えてきました。戦後の焦土から奇跡の成長を遂げ、オイルショックや公害問題を克服して世界屈指の知性と秩序、安全を誇る社会を築き上げました。その原動力は、日本人が培ってきた勤勉さ、高い教育水準、地域社会の連帯、そして世界をリードしてきた技術力に他なりません。

そして今、世界は「第5次産業革命」とも呼ぶべき大激変の入り口に立っています。生成AI、量子技術、先端半導体、ロボティクス、バイオ、次世代エネルギー……。この潮流は既存の社会構造を揺るがす脅威であると同時に、**日本が再興するための絶好の機会（チャンス）**です。

日本には、精密加工、素材、工作機械など、

## 未来保障

私はこれまで、安全保障と並んで「子どもの未来保障」を政策の柱に据えて国政に励んで参りました。とくに、こども達を取り巻く厳しい成育環境の諸問題を解決するため、ここ10年は、超党派の児童虐待防止議員連盟の会長、こどもの貧困対策議員連盟の幹事長、こども食推進議員連盟の事務局長などを務めて参りました。

しかし、貧困や虐待、あるいは「こどもの自殺」（日本のこどもの死因の第一位が、がんでも交通事故でもなく自殺！）などは、川に喩えるなら「川下」で起こる問題です。そのような逆境体験にこども達を追い込んでしまう原因があるはずで、様々な原因の結果として起こる諸問題に事後的に対処する前に、いわば「川上」でその流れを堰き止める（原因に予防的に対応する）ことができないか、と考えて参りました。

**ここでいう「川上」とは、こどもが生まれる前。つまり、母親の妊娠前から子育て家庭を丸ごとサポートするような、伴走型の「予防的」支援の仕組みをつくりたいと考えました。**フィンランドのネウボラ制度のような仕組みです。そのための議員連盟を、多くの支援団体の皆さまのお力をいただき、5月13日、遂に立ち上げることができました。名付けて「妊娠前から家族を社会で支える議員連盟（ネウボラ議員連盟）」。孤独な育児にお悩みの全国の親御さん、どうぞご期待ください！



選挙公約の「ネウボラ議員連盟」を立ち上げ会長に就任



議員連盟として、児童虐待を防止するための提言を三原じゅん子こども担当大臣に提出

### 長島昭久プロフィール

【現職】 ●自由民主党・衆議院議員9期目 ●東京30区（府中市・多摩市・稲城市）選挙区支部長 ●衆議院北朝鮮拉致問題特別委員会 委員長 ●衆議院安全保障委員会委員 ●妊娠前から家族を社会で支える議員連盟（ネウボラ議員連盟）会長 ●超党派「児童虐待からこどもを守る議員の会」会長 ●超党派「こどもの貧困対策推進議員連盟」幹事長 ●「人権外交を超党派で考える議員連盟」会長 ●超党派「日華議員懇談会」副会長 ●日米議員連盟 幹事長 ●日本モンゴル友好議員連盟 会長 ●日本の尊厳と国益を守る台湾問題分科会座長 ●日本スポーツ協会 理事 ●日本スケート連盟 会長 ●東京都軟式野球連盟 会長 ●東京都剣道連盟 会長 ●東京都ゴルフ連盟 相談役 ●東京都ディスクゴルフ協会 名誉会長

【来歴】 ●昭和37年（1962年）2月17日生まれ、寅年 ●慶應義塾大学大学院修了（憲法学） ●米国ジョージ・タウンズ大学（SAIS）で修士号取得 ●米国外交問題評議会 上高研究員 ●首相補佐官（国家安全保障）、防衛大臣政務官、防衛副大臣を歴任 ●慶應義塾大学法学部講師、中央大学大学院公共政策研究科客員教授

【家族他】 ●府中市在住 ●家族は、妻と娘2人 ●趣味はスポーツ観戦（スケート・野球・大相撲など）、読書、水彩画 ●好物はとんかつ ●苦手なもの ジェットコースター

ポスター掲示にご協力ください！

ご自宅の塀、お持ちの駐車場、空地、農地などに掲示させていただきます。ご協力いただける方は事務所までご連絡ください！

長島昭久後援会事務所  
—後援会員募集中—  
〒183-0022 東京都府中市宮西町4-12-11 モア府中2F  
TEL : 042-319-2118 FAX : 042-319-2119  
(E-mail) info@nagashima21.net



地元小学生の国会見学多数



自民党府中総支部女性部の皆さまの国会見学を歓迎

HP・SNSで最新情報発信中！

米中を含め世界が依存せざるを得ない最高水準のサプライチェーンが存在します。深刻な人口減少という課題さえも、裏を返せば、AIやロボティクスによる省力化・自動化を世界で最も野心的に社会実装する動機へと昇華させることができるはずで、**我々が目指すべきは、衰退を受け入れる「縮小均衡の国家」ではなく、気概あふれた「強く豊かな戦略国家」です。**

人口規模を競うのではなく、一人当たりの生産性、技術、防衛力、そして国民生活の質（QOL）の次元を高める。地方を「衰退の現場」ではなく、デジタルや自動運転、遠隔医療のフロントランナーとして再生する。食料エネルギー、経済安全保障という国家の背骨を強化しながら、自由で開かれた国際秩序を主導する「重心国家」へと歩みを進める。これが、今描くべき青写真です。

その道のりは決して平坦ではないでしょう。厳しい安全保障環境、財政制約に加え、社会保障改革という痛みを伴う決断も避けては通れません。しかし、現実を冷静に直視しつつ、未来への投資を断行する国家だけが、新たな時代を切り拓く資格を得るのです。

**今、私たちに決定的に不足しているのは、「この国にはまだ、世界を牽引する底力がある」という誇りと自信です。**

日本は、世界最古の皇室を戴き、悠久の歴史と固有の文化を紡ぎながら、アジアで最も早く近代化と民主主義を高度に定着させた、世界でも稀有な国です。治安、医療、インフラ、そして互助の精神。私たちが日常として享受している価値は、世界が羨望する無形の資産です。

私は、この国の底力を信じて疑いません。次世代に「日本に生まれて本当に良かった」と誇れる、強靱で豊かな社会を引き継ぐため、志を同じくする皆さまと共に、覚悟を持って全力で国政に邁進して参ります。

